

2年 S 選抜理系 数学 II

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
数学	数学 II	5	2年 S 選抜理系	数学 II, C (数研出版)	4 STEP 数学 II + B, C (数研出版)

学習目標	事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばす。
学習の進め方	授業は教科書を基礎とし、問題集を使ってさらに発展的な問題演習を行います。授業中にわからないことがあれば、質問したり参考書で調べたりして必ず解決しましょう。
評価対象・方法	定期試験・単元別試験・小テスト・宿題への取り組みを総合的に評価します。
受講に向けての心構えと準備	教科書の問題を全て自力で解けるようにしましょう。普段の予習、授業、復習が重要です。そして、4stepの問題をこつこつ解きましょう。解けない問題は、解答を見て、どのようにして解いているのか確認し、もう一度自分で解いてみましょう。分からない問題は、先生に質問して必ず解決しましょう。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	○数 II 第 1 章 式と証明 第 1 節 式と計算 第 2 節 等式と不等式の証明 第 2 章 複素数と方程式	3 次式の展開と因数分解, 2 項定理, 多項式の除法, 分数式とその計算, 恒等式, 等式の証明, 不等式の証明 複素数, 2 次方程式の解と判別式, 解と係数の関係, 剰余の定理と因数定理, 高次方程式	スタディー・サポ ート第 1 回のフォロ ーアップ
	中間試験		
	第 3 章 図形と方程式 第 1 節 点と直線 第 2 節 円 第 3 節 軌跡と領域 第 4 章 三角関数 第 1 節 三角関数 第 2 節 加法定理	直線上の点, 平面上の点, 直線の方程式, 2 直線の関係 円の方程式, 円と直線 軌跡と方程式, 不等式の表す領域 一般角と弧度法, 三角関数, 三角関数の性質, 三角関数のグラフ, 三角関数の応用 加法定理, 加法定理の応用, $a\sin\theta + b\cos\theta$ の変形	
	期末試験		
二学期	第 5 章 指数関数と対数関数 第 6 章 微分法と積分法 第 1 節 微分係数と導関数	指数の拡張, 指数関数, 対数とその性質, 対数関数, 常用対数 微分係数, 導関数 接線, 関数の増減と極大・極小, 最大値・最小値	スタディー・サポ ート第 2 回のフォロ ーアップ
	中間試験		
	第 2 節 導関数の応用 第 3 節 積分法	関数のグラフと方程式, 不等式 不定積分, 定積分, 面積	1 1 月進研模試の フォローアップ
	期末試験		
三学期	○数 C 第 3 章 複素数平面 第 4 章 式と曲線	複素数平面, 複素数の極形式と乗法・除法, ド・モアブルの定理, 複素数と図形 放物線, 楕円, 双曲線, 2 次曲線の平行移動 2 次曲線と直線, 2 次曲線の性質 曲線の媒介変数表示, 極座標と極方程式	1 月進研模試のフ ォローアップ
	学年末試験		